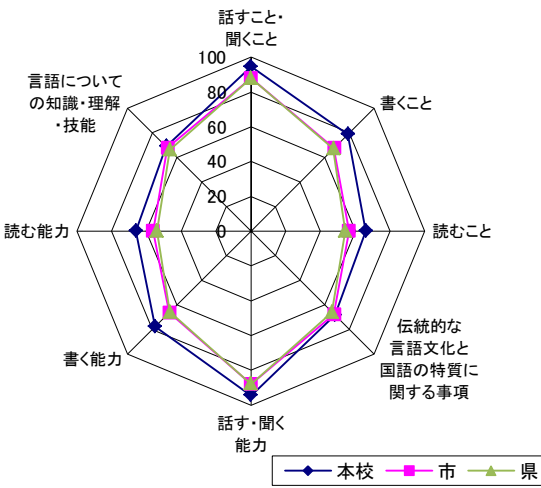


宇都宮市立平石北小学校第4学年【国語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	話すこと・聞くこと	94.4	87.9	87.8
	書くこと	78.8	67.6	67.1
	読むこと	66.0	56.3	54.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	68.3	67.6	66.0
観点	話す・聞く能力	94.4	87.9	87.8
	書く能力	77.8	66.3	65.7
	読む能力	66.0	56.3	54.1
	言語についての知識・理解・技能	68.8	67.7	66.0



★指導の工夫と改善

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	・市の平均正答率を大きく上回り、校内平均正答率は94.4%となっている。話の内容を聞きとめることができている。	・話の中心に気を付けて聞くなどのポイントをおさえ、何を聞き取ることが大切なのかを考えながら聞く態度を育てていく。
書くこと	・市の平均正答率を10ポイント以上大きく上回っている。ポイントをおさえて作文することができていた。	・さまざまな条件を付けた作文の指導をしていく。また、相手や目的に応じた文章の書き方をおさえ、表現方法を広げていく。
読むこと	・市の平均正答率を10ポイント近く上回っている。説明文の読み取りは比較的よかったが、物語の場面の様子を叙述を基に読み取ることが低かった。	・物語全体の流れが分かるように内容をおさえ、そこに場面の様子と登場人物の気持ちの変化がよみとれるようにしていく。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	・市の平均正答率を上回っているものの、ローマ字の理解が低かった。	・ローマ字については継続的に反復練習に取り組ませていく。また、文の構成、特に主語、述語、修飾語についての理解を深めるために簡単な例文を使って繰り返しおさえておく。